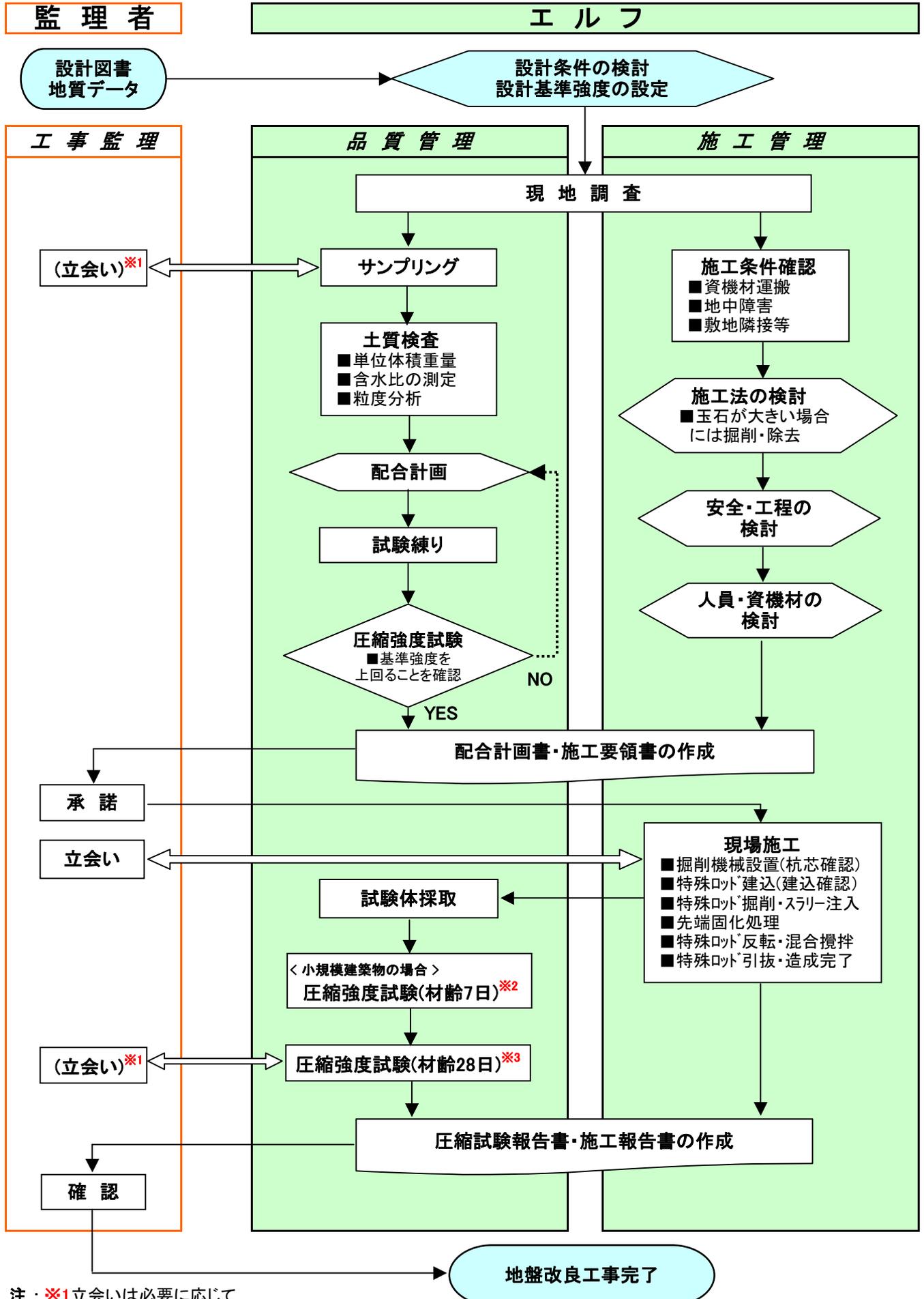


エルコラム工法のフローチャート



注：※1 立会いは必要に応じて
 ※2 圧縮強度試験(材齢28日)を行う場合には省略
 ※3 圧縮強度試験(材齢7日)で設計基準強度を上回っている場合には、省略(小規模建築物のみ)

室内配合試験手順



① 含水比



② 突き固めによる締め固め試験



③ 細粒分含有率（粒度分析）



④ 試験練



⑤ 攪拌完了



⑥ テストピース作成



⑦ 水中養生



⑧ 一軸圧縮試験

5-1 試験土の上質試験結果

地盤名	本工区	
場所	鹿児島県鹿児島市	
稠度密度 ρ_t (%)		
	①	②
m	492.36	490.05
V	196.35	196.35
ρ_t	2.05	2.04
平均 (ρ_t)	2.04	
m	試験体質量 (g)	
V	試験体体積 (cm ³)	
$\rho_t = m/V$	(g/cm ³)	
含水比 w (%)		
	①	②
m a	92.52	93.82
m b	85.86	86.74
m c	54.88	54.88
m	21.50	22.22
平均 (w)	21.12	
m a	(材料+容器)質量 (g)	
m b	(試験体+容器)質量 (g)	
m c	(容器)質量 (g)	
$w = (m a - m b) / (m b - m c) \times 100$	(%)	
粒度分析		
全試料 m	(g)	211.58
全試料中乾燥後 m o	(g)	174.09
75 μ m 篩留り乾燥後 m l	(g)	121.75
75 μ m 通過質量百分率 P	(%)	30.31
細粒分含有率		上の分層 砂質土
m o = m - (l + (w/100) * (g))	(g)	
P = (m o - m l) / m o * 100	(%)	

S-2 2013/8/30

工事名: _____ 場所: 鹿児島県鹿児島市

W/C (%)	土		スラリー		設計基準強度 F'c (N/mm ²)	
(%)	(m ³)	(t)	(t)	(m ³)		
80	1.000	2.040	0.250	0.200	0.80	
試験体						
作成II	試験年月II	試験年月II	試験年月II	試験年月II	設計基準強度 F'c (N/mm ²)	
N o	o 3	o 7	o 28	o 28	0.80	
T = 1	2013/8/23	2013/8/26	2013/8/30	---	室内配合強度 X1 (N/mm ²)	
2.72						
上法: エルコン法上法 下: テストピース						
材合	径径 (cm)	高さ (cm)	湿潤密度 (g/cm ³)	縦横又は最大荷重 (kN)	一軸圧縮試験 (N/mm ²) 平均	
o 3	1	5.0	10.0	1.99	1.71	0.85
	2	5.0	10.0	2.03	1.57	0.78
	3	5.0	10.0	2.06	1.71	0.85
平均 0.83						
材合	直径 (cm)	高さ (cm)	湿潤密度 (g/cm ³)	縦横又は最大荷重 (kN)	一軸圧縮試験 (N/mm ²) 平均	
o 7	4	5.0	10.0	2.00	2.56	1.28
	5	5.0	10.0	1.95	2.28	1.14
	6	5.0	10.0	2.03	2.63	1.32
平均 1.24						
材合	直径 (cm)	高さ (cm)	湿潤密度 (g/cm ³)	縦横又は最大荷重 (kN)	一軸圧縮試験 (N/mm ²) 平均	
o 28	---	---	---	---	---	---
	---	---	---	---	---	---
	---	---	---	---	---	---
推定 o 28 2.53						
株式会社 エルフ 香川県高松市新田町甲2087-1 TEL.087-843-1514 FAX.087-843-1781					責任者 担当	

⑨ 報告書作成



① 杭芯位置確認/杭芯あわせ



② 空堀掘進



③ 掘進攪拌



④ 先端部繰り返し



⑤ 引き上げ攪拌



⑥ 施工管理値の確認

モールドコア 採取時（小規模建築物*の場合）



⑦ 頭部モールドコア/深部モールドコア 採取



⑧ 造成完了



⑨ 出来形確認

*小規模建築物とは、地下3階以下・高さ13m以下・軒高9m以下・延べ面積500m²以下の建物。

頭部コア・全長コア 採取時（小規模建築物以外）



⑦ 造成完了



⑧ 出来形確認



⑨ 頭部コア/全長コア 採取